

城南SSH

月刊

福岡県立城南高等学校
スーパーサイエンスハイスクール
活動報告紙

令和5年度7月号
SSH部発行

第2学年 学校設定科目 [ESD 探究] フィールドワーク

2年生のESD探究では6月14日に第1回、7月12日に第2回のリサーチを実施しました。100班が各々の立てた問いを解決するために教室や実験室、体育館、グラウンド、近隣の公園など屋内外を問わず、様々な場所で実験や調査を行っています。

教室の電子黒板を使ってフラッシュカードの暗記テストを実施したり、ハエトリソウに五大栄養素を与えて観察したり、紙飛行機を遠くまで飛ばすために材質等の工夫をして実験したりと、自分たちが立てた問いを解決するための工夫が随所に見られました。計2回のリサーチで、予想通りに実験ができデータが取れた班もあれば、そうではない班もあり、各々が試行錯誤しながら自分たちの問いと向き合っています。このように、自分たちで計画し実験や調査をすること1つ1つが大切な学びです。互いに意見を出し合い何かを作り上げていくことは、課題研究だけでなく、社会において必要とされる力です。課題研究を通して、成長してくれることを期待しています。9月には第3回リサーチが予定されています。今までのリサーチを活かして、さらに充実したリサーチになることを願っています。



リサーチの様子



実験室の様子



紙飛行機を作成している様子

第1学年 理数コース [理数ゼミ] 海洋生物観察実習・事前指導

7月11日(火)5～7限に水産大学校から村瀬先生、阿部先生、南條先生、大戸先生をお招きし、8月に実施する海洋生物観察実習の事前指導を実施しました。「海藻」と「海草」の違いや、アマモ草体の採集方法、実習の際の注意点や地曳網のやり方など実習に向けた基礎知識を指導していただきました。普段、食べている海藻が実際には、どんなに大きいものか、アマモ場にはどれだけ多様な生物が生活しているのか、動画やサンプルを見せていただきながら行われた講義は大変興味深く、生徒たちの実習への期待がさらに高まっていました。実習では多くの学びが得られるようクラス全体や班員同士で協力して取り組んでいきます。



サンプルを見ている様子



講義の様子



アマモの観察の様子